



商工会報

2006.2 VOL.20

みのわ

発行者 箕輪町商工会 発行責任者 会長 小林紀玄



霧の権兵衛トンネル

権兵衛トンネル開通

商業と観光

発展のチャンス

ついに権兵衛峠が開通しました。トンネルの貫通だけでも、十有余年の歳月がかかっています。

私たちは今まで木曾に行く機会が少なかったし木曾の皆さんも近隣の街に出るのに難儀していたことと思います。今までは近くて遠い隣人だったのです。

これからは車で一時間半かかっていたのが三十分ほどに短縮されました。自然と交流が活発になるでしょう。

しかしインフラ整備など受入れ態勢を充実するなど、やらなければならないことが沢山あると思います。このチャンスを生かすために、今こそ各市町村の行政、商工会、団体が垣根を取り去り大同団結する時ではないでしょうか。

箕輪町発足50周年記念合同講演会 !!物から心への時代!!

箕輪町発足五十周年を記念した商工会、伊那法人会箕輪支部、箕輪町経営研究会による合同講演会が、箕輪町、箕輪町教育委員会、箕輪町公民館に後援して頂き、九月十日に箕輪町文化センターで開催されました。

講師に将棋の永世棋世、米長邦雄先生をお招きし、勝負師の目から見た経営学と、二十一世紀を読む「物から心への時代」を語っていただきました。



米長さんは、山梨県出身。プロ棋士として六タイトル合わせて十九期あり、平成五年には名人位を獲得している。六十歳で現役を退いた後、現在は日本棋院連合会長、東京都教育委員などを務めています。

講演の中で米長さんは、少子高齢化について「体が弱ってきたが年金をもらえない高齢者が増え、若者は少なく困った時代、と考えるのではなく、何人かの高齢者がぐうたらな若者を支える時代が来たと考えるべき」とし、「子どもは子宝、我が町では、妊娠から出産までは無料、小学校に入学するときは百万円贈呈する、と宣言すれば、若い人がこぞって住むようになり、活気あふれる町になる。若い人にこそお金を使う政策に切り替えるべき。」など、時折駄洒落を交えながら、独自の視点で教育や環境問題等についても語られ、大変意義の深いものでありました。



謹んで新春のお慶び申し上げます。会員の皆様

年頭所感

箕輪町商工会長 小林 紀 玄

皆様方には御家族ともどもですがすがしい新春を迎えられた事と存じます。平素は商工会各部会の運営に対し格別のご理解とご協力をご賜り厚く御礼申し上げます。ここ数年来日本経済を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりましたが、ここに来て景気回復の兆しが見られ政府発表の景気動向の指数も良く、ハローワーク伊那

の求人倍率も一・五倍と改善され株価も上昇日銀福井総裁は量的金融緩和の方向の話もあり、明るさが漂う感があります。商工業にあつては右肩上がりの経済から成熟産業の時代へと変わり同じ事をやっています。では、じり貧になってしまふので需要の掘り興し又はすきま産業での生き残りを計る様な努力が必要と考えます。今、行政改革が進む中で市町村合併が進んでおります。商

工会もそれにそって合併が進められ、三位一体改革が進む中、これからの商工会が必要なのは零細企業が生き延びて行ける様技術指導や税の扱い方についてもっともっとコンサルタントをする必要があると思います。これからは色々な団体、特に農協さんとは一つになって伝統文化を継承し地域の活性化を進めて行かねばならないと考えております。会員の皆さん今年一年が良い年でありますようご祈念申し上げ、挨拶と致します。

★夜の街を彩るイルミネーション★

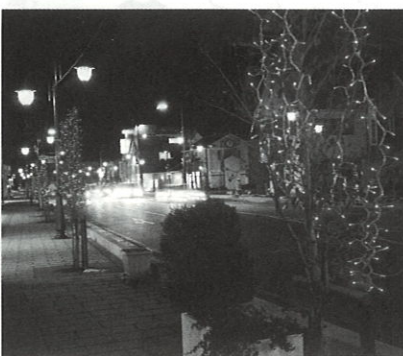
イルミネーション

昨年、伊那松島駅前の日の出商工会が飾り付け、好評を呼んだイルミネーション。今年度は仲町から通り町へ

三千個を街路樹のハナミズキやユリノキなどに飾り付け、「センターパークまつしま」で行われたイルミネーション

とつなげ、JR木下駅前にも点灯させ、役場駐車場角や商工会館も飾り付けられました。一月四日の点灯式までの三日の日曜日を使い、赤や白、青、オレンジなどの電球二万

「できる事から始めよう」を合い言葉に、今後も活性化に向けて取り組んでいくとのあいさつを行い、色とりどりに



灯ったイルミネーションを見た参加者からは、「きれいだ」との歓声が上がっていました。

企業訪問

町理事者・商工会役員・箕輪町アドバイザー・担当職員等が町内企業の現場を訪れ、地域の企業が抱える課題を探るとともに今後の振興策を研究する事を目的として、十月三日（月）に企業訪問事業が実施されました。

当日は、四つの班に分かれ、各機関の混成チームを作り、各班がそれぞれ三企業ずつを訪問し、聴き取りによる状況把握を行いました。訪問先企業は商業・工業・建設業の各業種ごと四社、合計十二社を訪問。各社の訪問時間は四十五分とし、各班別の活動が終わった後、商工会館に全員集合して報告と意見交換を行いました。

今回の訪問事業では、個々の企業の訪問時間も限られており、突っ込んだ経営指導まではできませんでしたが、しかしながら地域企業の指導をすすめるためには、まず経営者自体に「気づきを与え

る」ということが大切かと思えます。短時間の中でも、経営者自身が自分の意見を話しているなかで、矛盾を感じ、刺激になったと言っています。

訪問させていただいた我々についても、経営者の方々の様々なご意見をお聞きし、新しい「気づき」がありました。その中で今後の経営革新についてのアドバイスの要素が見られた事業所もあり、今後は訪問を受けた側、訪問をした側双方の意欲が高まれば、もっと突っ込んだ指導もでき、実のある事業に結びつくと思われまます。また、お話のなかで、ある程度公的な支援策のご紹介もでき、PRにもなつたと思います。

今後については、同様の訪問聴き取りを続けてゆくというのと共に、もう一歩踏み込んだ専門的アドバイス、いわゆる「経営革新」にまでもつてゆくような具体的手段を考えるべきだと思います。

ただし、「経営革新」と一口にいつても何が経営革新なのか捉え方は様々でわかりにくいと思います。例えば「環境・福祉・高齢化・省エネ・自然・健康・リサイクル」な

ど、何かのキーワードを選んで自身の事業全体を見直してゆくなどの方法はいかがでしょうか。



おめでとうございます 平成17年度箕輪町商工会表彰式

十一月二十一日、箕輪町産業会館において、地域産業を担う会員事業所の優良従業員、永年勤続者と功績者合わせて十一人の皆さん、および商工功労者一人の方が表彰されました。

当日は、平澤町長をはじめ、多くの来賓よりお祝いの言葉を頂いた後、受彰者代表が感謝と決意の言葉を述べられました。

受彰された皆さんが、これからも町内の各企業で益々活躍されることを期待いたします。

表彰を受けられた方は、次の皆さんです。（順不同・敬称略）

☆優良従業員永年勤続表彰

*三十年勤続

花井 実（株コマツ）

*二十年勤続

藤田輝樹（赤羽鉄工（株））

中村辰雄（株ヤハタ精工）

丸山清彦（株ヤハタ精工）

佐藤卓也（有増田屋モーターズ）

田畑秀明（丸計渡辺木材（株））

西牧 裕（株伊藤製作所）

黒岩住子（株カネカ）

*十年勤続

井沢康浩（株カネカ）

小河貴子（株伊勢良）

☆優良従業員功績者表彰

田畑秀明（丸計渡辺木材（株））

☆商工功労者表彰

長野県商工会連合会長表彰
山口元樹（前青年部長）



視察研修

平成十七年九月三十日～十月一日にかけて視察と部会員親睦を目的とした旅行を行いました。

視察一カ所目は日本工業大学でした。この大学は箕輪工業高校と連携を結んでいること、また大学の中でも特異な教育理念で地道な活動が続けられていることで高い関心がありましたので視察をさせていただきますました。学校側も学長をはじめ七名の教授等が大変親切な応対をしていただきました。各施設、設備や、夏休み中でしたが学生が個々に研究活動をしている様子も見られました。施設は大変充実しており、古くから今日までの各種工作機械が動く状態で展示してある博物館、日本最大の雷発生実験施設、先端材料技術研究センター等々を有しており、予定時間を大幅に超過しての視察でしたがまだ興味が尽きませんでした。特筆すべきはやはり教育理念にあり、一般の大学の様にペーパーテスト選抜の学生集



めではなく、高校生の時すでに工業に関する基礎知識技能を身に付けた学生を受け入れ、より高度にレベルアップさせ実践型の人材を育てているところが他にはない大学でした。これぞものづくりの欠かせない教育だと感心させられました。このような教育を行って

いる大学が注目されないのが不思議だとその声が視察後多く上がりました。翌日は一転して未来に目を向け、日本科学未来館を見学し最先端科学の状況を人体のことから宇宙についてまで模型などを使った説明を受けながら見て参りました。最後に今話題？になっている新たな文化の型を創造しようとしている最も都市型な六

平成十七年度 第2ものづくり セミナー

私どもが理事を仰せつかった時より各種事業計画を立てるうちに、当商工会にいる三人の有能な指導員にその能力と知識を発揮し、講師となりセミナーを開き、私たちの経営に活かそうと考えた目玉の事業です。少し狙いからはずれて来ていますが、今回は上伊那地方事務所の商工雇用課より桑原課長、工業ユニットリーダーのお二人をお招きし

諏訪圏

工業メッセ出展

今年で四回目となる「諏訪圏工業メッセ」が十月十三日～十五日に諏訪湖イベントホールで開催されました。

この展示会は回を重ねるごとに盛況となり、工業に特化していることもあり、高い評価を得ております。

今回当部会は、新しく作った工業ガイドブックと一社逸品事業のケースを、また箕輪ニュービジネス研究会、テク



て県の工業振興策とその方針、各種制度について話を伺いました。施策体系の説明、従来の役所のイメージを変え顔を合わせ相談出来る「バトラーサービ

野に渡る専門家による支援などがあり、やる気のある企業を育てる、助成金より技術、能力育成に力点が置かれている説明がありました。日々の営業活動の中で大いに活用して行きたいものです。困ったらずまず指導員に相談してみましよう。平成十七年十二月開催

町と 工業部会との 懇談会

去る二月二日に当部会と町との懇談会を、平沢町長、産業振興課柴課長、遠藤係長にご出席を願い開催致しました。平沢町長が誕生し、役場組



建設業部

懇談会 町の発展へ

向山和秋

織も変わり産業振興課が生まれました。町民は町の自立を選択しました。大きな変化を迎え町の向かう方向、私たち企業（工業）に対しての考えや、どんな施策が講じられるのか、また私たちに望まれる事は何なのか等々についての懇談会を重ねて来ました。

今回は双方とも任期が終わろうとしていますので、より深い話や今日まで行ってきた各種施策の思いをお聞きしたいと計画し、町側の出席者を絞らせて頂きました。町長よりは、工業振興ビジョンとして意欲ある企業への「支援」が強調され、企業誘致、環境経営、新たなものづくり、等についての施策説明がありました。産業振興課より初めて資料にて課の組織や職務についての説明があったことは注目されました。意見交換に入り、企業誘致の取り組みについて、産学連携の強化、作り上げた制度が活用されるような積極的な支援体制が望まれる。町の施設の利用、活用に便宜を図ってほしい（助成金でなくあるものの活用）、造った施策、制度を活かすための支援を望む声が多く出ました。

建設業部

懇談会 町の発展へ

向山和秋

建設業部会と箕輪町議会経済建設委員会との懇談会が十月十二日に開かれ、厳しい不況の中での建設業の振興策及び町の発展・活性化への意見を活発に戦わせました。小林会長は長期的な町の政策と商



工員会の努力が必要な時であるとして、公共投資の増額を要望しました。出席者は過去二年の議論を踏まえ一歩突っ込んだ意見を活発に出しました。町の中心市街地の再活性化を図るには新入札制度の問題点は、除雪作業の民間委託のあり方。少子化に備え優良企業を誘致できる企業団地、住宅団地の整備を。役場職員

視察研修

「重機の化け物」

山口幸次

研修第二日目（十一月二十八日）に、建設重機メーカー「コマツ」の視察に行きました。私は、ダム建設の仕事が多かったため、多くの重車輛を見てきましたが、今回の様な重機は初めての体験でした。

最大積載量一〇五t、一千里馬力、全長一〇・六m、全巾五・九m、全高五・一m、そしてタイヤの直径がなんと三・五mもあるのです。私も、試

工事現場視察

「木のぬくもり」

伯耆原 貢

昨年の十二月多数参加のもと、県立稲荷山養護学校の建設工事の視察に行き、穏やかな天気の中、昔の木造学校を思い出す様な大規模な木造工事に圧倒されました。

山国の日本で県産の間伐材を利用した公共事業に関心をもち、又限りある地元の資源を利用して人に優しい建物を造る事、更に森林の整備、木材産業の活性化など大変共感



乗せていた大きなトラック、運転席が住宅の二階より高く、車が動くというより建物が動いている様でした。今回の研修旅行では、大変貴重な体験をする事が出来ました。



しました。今回の事業をきっかけに全国的に木の良さの発揮した木造の建物が数多く建てられ、森林が美しく変わる事を期待しつつ、視察現場を後にしました。

耐震講習会

大地震への危機意識

奥原みどり

始めに建築物の制震・耐震・免震構造の実例や特性を学んだ後、主に木造住宅の耐震診断や耐震改修について、実際に行われている耐震診断の報告書を参考に、バランスの良い耐力壁の配置や、筋違いの接合部補強の重要性をとでもわかり易く教えて頂きました。

精密な構造計算には、専門的な知識が必要であり、建築主の理解が不可欠だと思えました。

このような機会に、大地震への危機意識が高い一方で、耐震強度の低い建築物が多く存在する現状を見直し、耐震改修等を早急に実施することが必要と強く感じました。



青年部 秋ながた 泣くも笑うも 玉の気まぐれ

去る十月十六日毎年恒例の青年部上伊那支部スポーツ大会が、ながたマレットゴルフ場で開催されました。

今年も、各単会の対抗戦“でなく、部員同志の交流”の意を尊重、単会同部員が重ならないよう組分けしプレー開始、最初は“顔は見たことあるが話した事はない”者同士次第に喜びの雄叫びと青色吐息がながたの森に響く頃、単会の“粋”が取り除かれ部員同志の交流の意は一先ず成功したのではないかと思われまます。今後上伊那支部が地域振興の先駆者となる大きな目標の小さな一歩となるスポーツ大会だったと思います。

商業部

当たりましたか？初夢賞！ 今年もクリスマス・年末年始大売り出し

今年も、クリスマス・年末年始大売り出しが十二月十五日から一月三日にかけて実施されました。昨年同様、五百円お買い上げ毎に初夢チャンスカード一枚進呈、宝くじ方式を採用しました。抽選会は一月四日に町消費者の会の唐沢順子会長と丸山道子副会長の立会いのもと開かれました。



賞品には「箕輪町商工会共通商品券」をつくりました。初夢賞は商品券三万円分（二十八本）、一等も商品券一万円分（五十六本）ほか総額二百九十四万円分を用意しました。「新年早々、縁起がいい！」と喜んで引き換えに来るお客様も多く、売り出しの評判は上々でありました。

上越市と阿賀町視察研修

上越商工会議所（上越TMO）



上越TMOにて研修会

正副会長を先頭に役員、会員共に行って参りました。上越市は五年程前に認定を受け、たばかりなのに、規模が拡大しすぎて計り知れない説明に驚き、国、県、市の大きな支援を受けて全市民が街づくりに参加し成功した真にTMO最先進地の町でした。次の日は隣の阿賀町です。町の中央を阿賀川が流れライン下りと雑木林の中の茸狩り。まさ

みのわTMO ネットワーク

できることから始めよう

箕輪町役場 産業振興課
商工観光係長 遠藤 務

昨年四月一日に「みのわTMO ネットワーク2004」が設立され、中心市街地活性化事業のスタートが切られました。

「できることから始めよう」の関嘉重代表幹事の合い言葉のもと、今年のみのもちゃんパスのバス停ベンチの設置、イルミネーション事業、花いっぱい運動事業、七夕祭り、街なかインフォメーション整備

に自然を最大限に利用し栄えている観光の町でした。思えば私達も昨年、一昨年の研修も富山県小杉町、又三重県の伊賀市などで戦国時代の古き歴史文化を引き出し城下町として栄え



ている町の研修を基にTMO構想に取り組み町より認定を頂き、第一段にプレミアム商品券発行にと町商業活性化を計り、又小さなバリアフリー椅子づくり等取り組みましたが、これからも町の支援を頂く中で商工会と農業又一般市民の参加を頂き、一体となって素晴らしい自立の町発展にと頑張り、先輩の方々の残してくれた功績組織事業等大切に、任期残り僅かを悔いしないよう勤めたいです。

事業の五つの事業に取り組んで頂いています。どの事業も会員の皆さんの暖かみのある手作り事業です。

中心市街地の活性化は息の長い作業です。そのためにはこうした小さな温もりのある事業の積み重ねにより、今後の目指す姿のきつかけをつかんでいく事が大切だと思います。

行政の立場としてもネットワークの皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら町の顔である中心市街地の賑わいの復活を模索して参りますので、今後ともご協力をよろしくお願ひします。

女性部活動

役員研修

清水 由美子

今年度の役員研修は三年間に一度の泊まりの研修ということで中部国際空港、そして話題の愛・地球博の視察に行つて参りました。九月の中旬残暑厳しい中、広大な会場内を一日ではとても見る事は無理

伊那食品視察

小林 ふさ子

経営委員会では、昨年九月に、伊那食品春近工場の視察をさせていただきました。同企業では、昨今の健康食品ブ



ムで特に寒天の良さがクロールズアップされた、又食品ばかりではなく医療など幅広い分

なので事前に予約をとり冷凍マンモス、ワンダーサーカス電力館は見る事ができ感激!! 万博のテーマが「自然の叡知」とあるように燃料電池、風力発電装置、アスファルトでない道、これは流木等のチップで出来た道、照り返しが無く足にもソフトで心地良い道でした。私たちも、もっと環境問題を考えなくてはいけないと感じた一日でした。

野に進出し著しい発展を遂げている。又同社では独自の経営理念や社員教育が注目されており、小林商工会長のお計

らいで特別に社長様直々の講話をお聞きすることができ、商売をしている我々にとつては大変有益なお話をお聞きすることができ一同感激をいたしました。帰りには隣接するレストランで、健康に気配りされた昼食をいただき、全てに有意義な視察をさせていただきました。

マナー講習会

関 一枝

十一月にプリンスホテルに於いてワインセミナーを開催しました。有賀ソムリエから

健康体操

関 一枝



十二月十四日産業会館に於いてパッションを取り入れた健康体操を行いました。軽やかでテンポの早い音楽に合わせて手足を右へ左へ、上に横に

フラワーアレンジメント講習会

唐 沢 ますみ



十二月二十六日も押し詰まり忙しい中、又厳しい寒さの中、四十八名の大勢の御参加をいただき、みのわ花園山口元樹先生を講師に、お正月を彩る花と題して、フラワーアレンジメント講習会を開催しました。ユリを中心

笑って踊って 楽しいひととき

大槻 一子



商工会長小林様始め、御来賓の皆様と部員さん大勢出席していただき女性部新年会を行いました。各支部からは、名演技が披露され笑って踊って楽しいひとときを共有する事が出来ました。女性であるから出来る勇気を出して不景気風を吹き飛ばす、それはそれは見事な熱演ぶりでした。各支部が一つになって踊る楽しさは、これからは是非続けていけたらと思います。

昨年度に引き続き、今年度も商工貯蓄共済の加入推進が実施されました。

十月二十七日から十二月二十五日までの一ヶ月間を推進期間とし、役職員一丸となつて推進活動に取り組んでいただきました。

ご協力ありがとうございました 商工貯蓄共済加入推進

その結果、目標三〇〇口に対し、三九九口を獲得し、見事目標を達成する事ができました。推進員の皆さんには、それぞれご自分の仕事で忙しい中、積極的に推進していただき、心より感謝申し上げます。

また、商工貯蓄共済に加入してくださいました会員の皆さんにお礼申し上げます。

この共済は、貯蓄・融資のあっせん、生命事故の保障と、一つの掛金で三つの備えができる商工会会員のための共済制度です。

今後とも商工貯蓄共済をよろしく願います。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

第16回 商工会ゴルフ大会

九月二十八日、商工会主催の会員親睦ゴルフ大会が伊那



国際ゴルフクラブ白樺コースにて開催されました。

十六回目となる今回は九組三十二名の皆様に御参加頂きました。

- ☆優勝 荻原美恵子 (株)エスエスケー
- ☆準優勝 伊藤隆 (有)藤乃園
- ☆第三位 向山淳 (有)南信熱練工業
- ☆第四位 小平智一 (宮の北ガーデン)
- ☆第五位 上田亨司 (有)厚生協会

第2回 商工会 マレットゴルフ大会

十月二十三日、昨年に引き続き会員親睦マレットゴルフ



大会が開催されました。今回は、場所を三

日町番場原マレットゴルフ場に代え、四十名の参加を得ました。

- ☆優勝 上条忠夫 (有)イチカワ電子
- ☆準優勝 市川忠征 (有)イチカワ電子
- ☆第三位 小島鉄三 (有)小島管工設備
- ☆第四位 井口庄次郎 (有)井口モータース
- ☆第五位 久保田東洋雄 (有)サンライト

第2回 商工会 ボウリング大会

二月八日、商工会主催による会員親睦ボウリング大会がミノワボウルで開催されました。

- ☆優勝 市川忠征 (有)イチカワ電子
- ☆準優勝 藤田方成 (アクサ生命株)
- ☆第三位 関嘉重 (染と織京屋)
- ☆第四位 中村洋一 (エクス実業産業)
- ☆第五位 三澤裕章 (八十二銀行箕輪支店)



編集後記

今年の冬は近年にない寒波に見舞われました。更に燃料の高騰により産業、農業、一般家庭に至るまで大きな影響を与え、一瞬オイルショックが脳裏をかすめました。

しかし今回は大変だと言っても物不足で飛び歩くほど悲壮感が見受けられません。それは目に見えなくても日本経済が成長し経済の仕組みが確立して来た結果ではないでしょうか。

また今年は本格的な経済成長が見込まれています。希望を持って新しい年に向かって出発したいと思えます。

今回も無事会報二十号を発刊することが出来ました。またこれをもって三年間の任期を終了いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げ編集後記といたします。

会報編集委員

- 委員長 小林一雄
- 副委員長 佐々木 喬
- 委員 平林 さよ子
- 赤羽 広治
- 小林 宏幸
- 大槻 一子
- 事務局 島雄司